

型番 AUE664085

保存用

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

⚠ 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
⚠ 厳守	器具の取付けは、説明書に従い確実に行ってください。 →器具の取付けに不備があると火災・感電・転倒・落下によるけがの原因になります。	⊘ 禁止	器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込まないでください。 →感電・故障の原因になります。
			器具やランプを布や紙などでおおって使用しないでください。 →火災の原因になります。
⊘ 禁止	この器具は防雨型です。浴室・サウナ風呂などの高温多湿な場所では使用できません。 →火災・感電の原因になります。	⚡ アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行ってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になります。
			表示された電源電圧(AC100V)以外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
⚡ 分解禁止	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。	⚠ 厳守	異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因になります。工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。			
⊘ 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。 →やけどの原因になります。	⊘ 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの取付けや、器具の近くにストーブなどの高温のものを置かないでください。また、燃えやすいものを近づけて使用しないでください。 →火災の原因になります。

■定格

型番	定格電圧	周波数	消費電力	使用ランプ
AUE664085	AC100V	50/60Hz 共用	7.0W	EFA 10/7(E26)×1 + LED21球

※待機電力は約1Wの電力を消費します。
※長時間使用しない場合、壁スイッチをOFFにしてください。

■ランプ交換について △注意 ランプ交換の際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

△警告 指定のランプ以外は使用しないでください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災の原因になります。

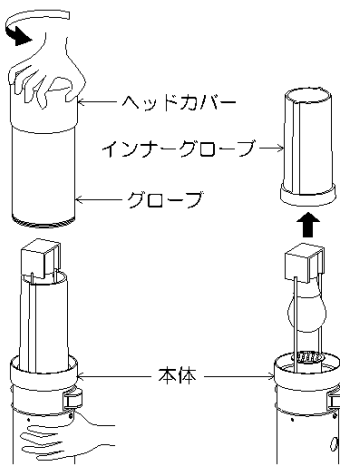
△注意 点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため触らないでください。やけどの原因になります。
しばらくしてから行なってください。

1 電源を切る

2 グローブを外す

グローブをヘッドカバーごと矢印方向に回して本体より取外す。
インナーグローブを取外す。

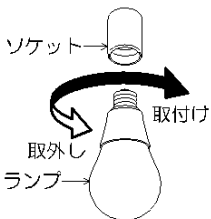
※ヘッドカバーははずさないでください。



3 古くなったランプを取外す

4 新しいランプを取付ける

ランプの取付けは丁寧に、確実に行なってください。
落下によるけがの原因になります。



5 グローブを取付ける

■施工手順6を参考にグローブを取付ける。

6 使用済みのランプは

必ず市区町村の指示に従い、処理してください。

■自動点滅器について

・昼間でも器具が点灯し続ける場合は、自動点滅器カバーがよごれている可能性がありますのでよごれを拭き取ってください。それでも点灯し続ける場合は自動点滅器の寿命または、故障です。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

・明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
・器具の汚れは乾いた柔らかい布か薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

コイズミ照明器具 保証書		※お客様へ 保証書の記載内容をよくお読みいただき、販売店様発行の領収書と合わせて大切に保管してください。	
<保証について>		<アフターサービスについて>	
1. 取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意書きに沿った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。		1. 保証期間中に万一故障がおきた場合は、保証書を添えて、お買い上げの販売店・工事店までお申し出ください。	
2. 保証期間は製品お買い上げ日より1年間です。 但し、蛍光灯安定器・LED器具の安定器は3年間です。		2. 保証期間を過ぎているときは、お買い上げの販売店・工事店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。	
3. ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品は、対象外といたします。		3. 販売店・工事店にご依頼にならない場合や修理についてのご相談は弊社サービスセンターにご連絡ください。	
4. 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記の半分の期間とします。		4. 弊社は照明器具の補修用性能部品を製造打ち切り後最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。従いまして主に電気部品が中心でセードなどの意匠部品は対象外です。	
5. 保証期間でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。 a 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷 s お買い上げ後の取り付け場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷 d 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷 f 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障及び損傷 g 施工上の不備に起因する故障や不良 h 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障及び損傷 j 保証書及び領収書あるいは販売店様発行の保証書のご提示のない場合		※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法上的権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理や、製品・修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店・工事店または別紙記載のコイズミ照明「お客様相談室」サービスセンターにお問合せください。	
6. 保証書は日本国内においてのみ有効です。		※This warranty is valid only in Japan.	
7. 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。			
保証期間(お引き渡し日より)		取扱販売店名・工事店名・住所・電話番号	
本体：1年間 安定器：3年間			
お客様様	お名前		
	ご住所		
電話 ()			

■自動点滅器の動作について

●暗くなると自動点灯し、明るくなると自動消灯します。



屋間でも器具が点灯し続ける場合は、自動点滅器カバーがよごれている可能性がありますので、よごれを拭き取ってください。それでも点灯し続ける場合は自動点滅器の寿命または故障です。

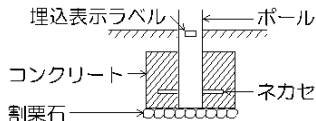
■施工前の確認

1 設置場所を確認する

- 不安定な場所、状態で使用しない。
- 積雪の期間は器具を取外すか、雪に埋もれないようにする。
- 漏電・故障・損傷の原因になります。
- 下図のような場所には取付けない。
- 誤動作の原因になります。

車のヘッドライトなど、強い光が直接あたる場所には取付けないでください。 	風などでよく振れる植物などがある場所には取付けないでください。 	感知エリア内に障害物のある場所には取付けないでください。
エアコンの室外機の近くには取付けないでください。 	壁から1.5m以上離して取付けてください。 	不安定な場所や振動の激しい場所には取付けないでください。
屋間でも暗い場所(木かげ・ひさしの下など)に取付けますと、早く点灯、遅く消灯することがあります。気象条件によりバラツキがあります。 	夜間でも明るい場所(隣地や他の照明が当たる)への取付けはできません。点灯しないことがあります。 	感知エリア内に車、小動物が入った場合にも反応し、作動することがあります。

- 無線などによる電波障害で誤作動する場合があります。
- ポールは土壌のしっかりした場所に設置する。
- ※砂地などの土質の軟らかい場所に設置する場合は、コンクリートなどでポールの埋込部を固定してください。



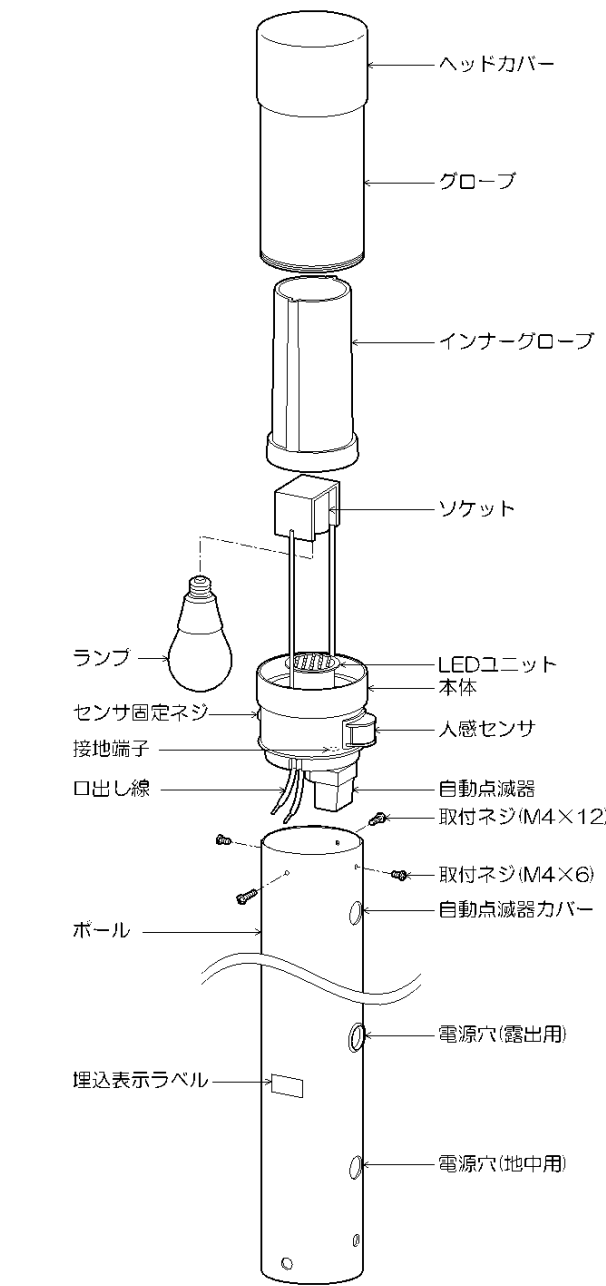
2 器具と他の光源は1m以上離して取付ける
誤作動の原因になります。

3 施工に関しては電気設備基準・内線規程に従って行なう

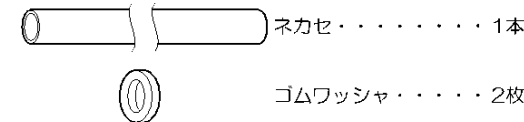
4 壁スイッチを設ける
誤作動時のリセットおよびモードの切り替えができません。

■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉



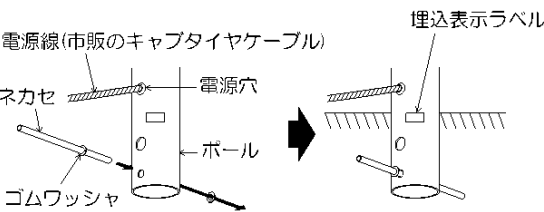
1 ケーブル保護管(別途)にパテ詰めなどの処理を行う

電源線(市販のキャプタイヤケーブル)の長さはポールの長さよりも20cm程長くしておいてください。

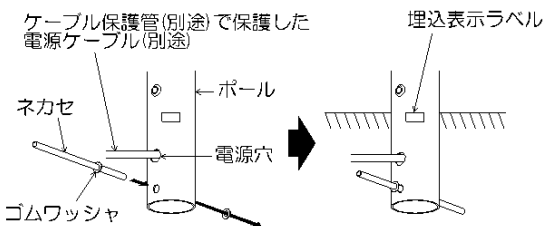
2 ポールを取付ける

- 電源線(市販のキャプタイヤケーブル)を電源穴からポールに通す。
- ネカセをポールに差し込んでゴムワッシャで止める。
- 埋込表示ラベルがかくれるまで埋め込む。

〈露出配線をする場合〉



〈地中配線をする場合〉



3 ポール下部の湿気対策を行なう

(下図にその一例を示します。)

電源線(市販のキャプタイヤケーブル)をパテ埋めなどの処理をしてください。

川砂などを用いて埋込位置より上まで詰物をしてください。

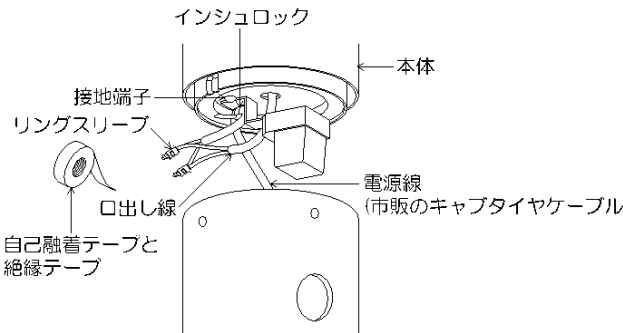
ケーブル保護管が約10cm程度、埋込位置より出るように施工してください。

4 電源線を接続する

インシュロックで電源線を本体に固定する。電源線と口出し線を実際に接続し、防水および絶縁処理を行なう。

※D種(第三種)接地工事を行なう。

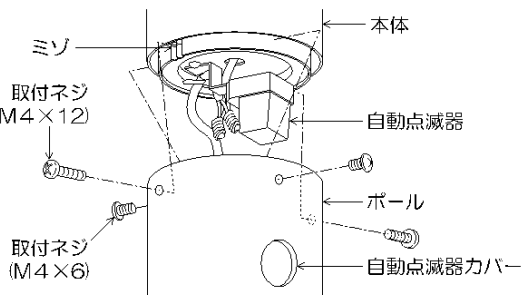
△警告 電源の接続および絶縁を確実にこなしてください。接続が不完全な場合は火災の原因になります。



5 本体を取付ける

自動点滅器を自動点滅器カバーに合わせてから、本体のミゾを下図を参考にしてボールに差し込み、本体のミゾに取付ネジ(M4×12)で取付けてから、取付ネジ(M4×6)で固定する。

※逆に取付けると器具が消灯しない場合があります。



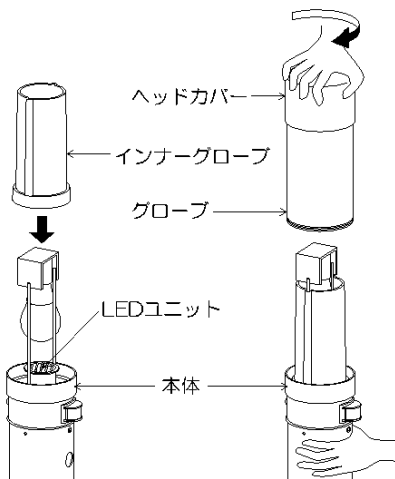
6 ランプを取付ける

7 グローブを取付ける

インナーグローブを本体に置いて、本体にグローブを合わせ、ヘッドカバーごと矢印方向に回して取付ける。

※無理な力は加えないでください。

※ヘッドカバーははずさないでください。



8 点灯の確認を行なう

電源を入れて点灯させる。明るい状態では、LEDが点灯する。1～2分後に消灯すればテスト完了です。ランプ(EFA8)は電源投入後、約20秒間点灯し、その後約40秒間は明るくても人を感知することに約5秒間点灯します。電源投入から約60秒後に一旦消灯し、設定したセンサ待機モードになります。

■センサの内容

スイッチ	スイッチ位置		設定内容
	暗	明	
点灯照度設定 ツマミ	暗	明	左に回すと低い照度で点灯 右に回すと高い照度で点灯 右いっぱい回すと明るさに関係なく点灯
点灯時間設定 ツマミ	短	長	左に回すと最短約30秒 右に回すと最長約180秒

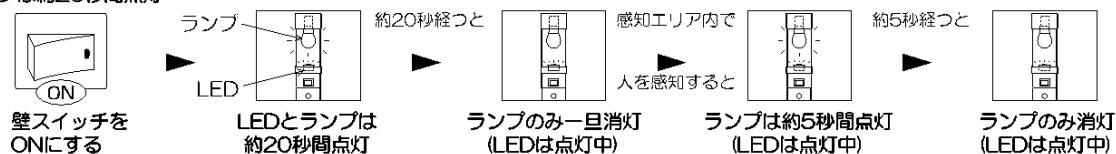
※点灯中に再び感知すると、点灯時間は更新されます。

■感知エリアの設定

右図のように点灯照度設定ツマミを右いっぱい回し、点灯時間設定ツマミを左いっぱい回してください。次に自動点滅器カバーをふさいでLEDを点灯させてから、センサの動作確認と感知エリアの確認を行なってください。

- ① 電源投入後、約20秒間点灯します。
- ② 明るい時(昼間)でも人を感知する毎に約5秒間点灯します。
※周囲が明るい場合、自動点滅器が明るさを感知、作動して感知後約1分で消灯します。

電源投入後、LEDが点灯し、ランプは約20秒間点灯

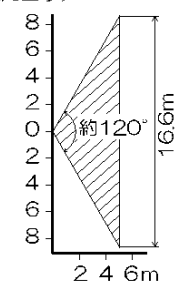


点灯照度設定ツマミ 点灯時間設定ツマミ

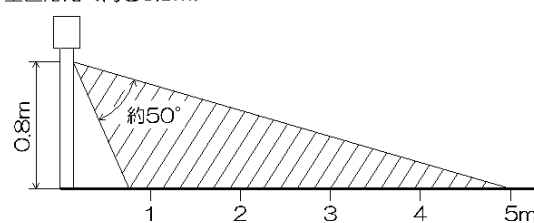


※感知エリアはセードの形状、気温、移動速度、進入方向、人の服装などにより変化しますので、あくまで目安としてください。

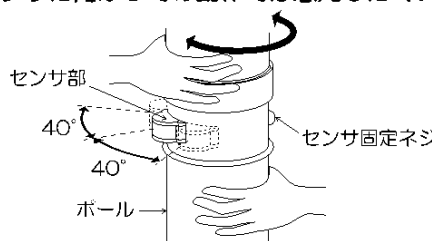
●水平感知エリア



●垂直方向<高さ0.8m>



- ・センサを動かして感知エリアを調整できます。
※センサに向かった動作では感知しにくい場合があります。(約半分の距離になります。)



センサ部は中心から左右に40°ずつ可動します。センサの感知範囲の設定方法は、センサ固定ネジをゆるめてボールとセンサ部上部を持って左右方向に角度設定をしてください。設定後はしっかりと固定してください。

※調整範囲以上無理に動かさないでください。

※エリア確認後は必ず自動点滅器カバーのふさいでいるものを取りのぞき、点灯照度設定ツマミを左方向に回し、点灯時間設定ツマミを右方向に回してください。(点灯回数が多い場所では点灯時間設定ツマミを右いっぱい回してください。)

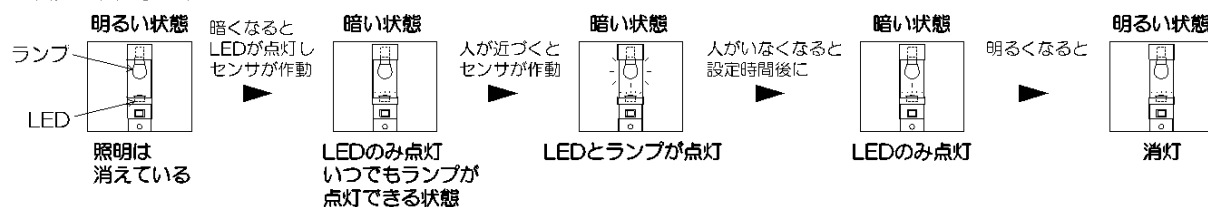
■センサの設定

ご使用の環境に合わせてセンサ部のスイッチで点灯照度と点灯時間を設定してください

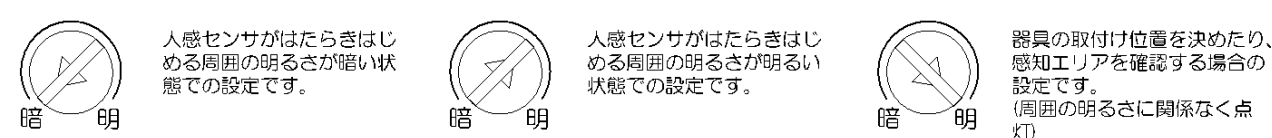
●センサの動作について

人が近づくとセンサが感知して点灯します。
※電源投入後は約20秒間点灯し、その後約40秒間は明るくても人を感知することに5秒間点灯します。電源投入後から約60秒後に一旦消灯し設定したセンサ待機モードになります。
※人感センサは、LED消灯中は作動しません。
※LEDは暗くなると自動点灯し、明るくなると自動消灯します。

●ON/OFFモード

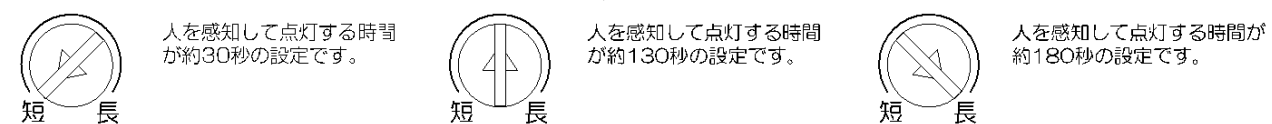


●点灯照度について(点灯照度設定ツマミ)



●点灯時間について(点灯時間設定ツマミ)

※点灯中に再び感知すると、点灯時間は更新されます。

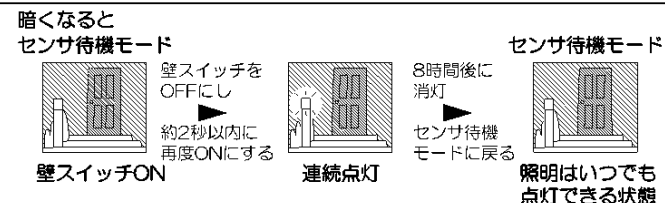


※設定後、壁スイッチをONにしたままご使用ください。

■その他の設定

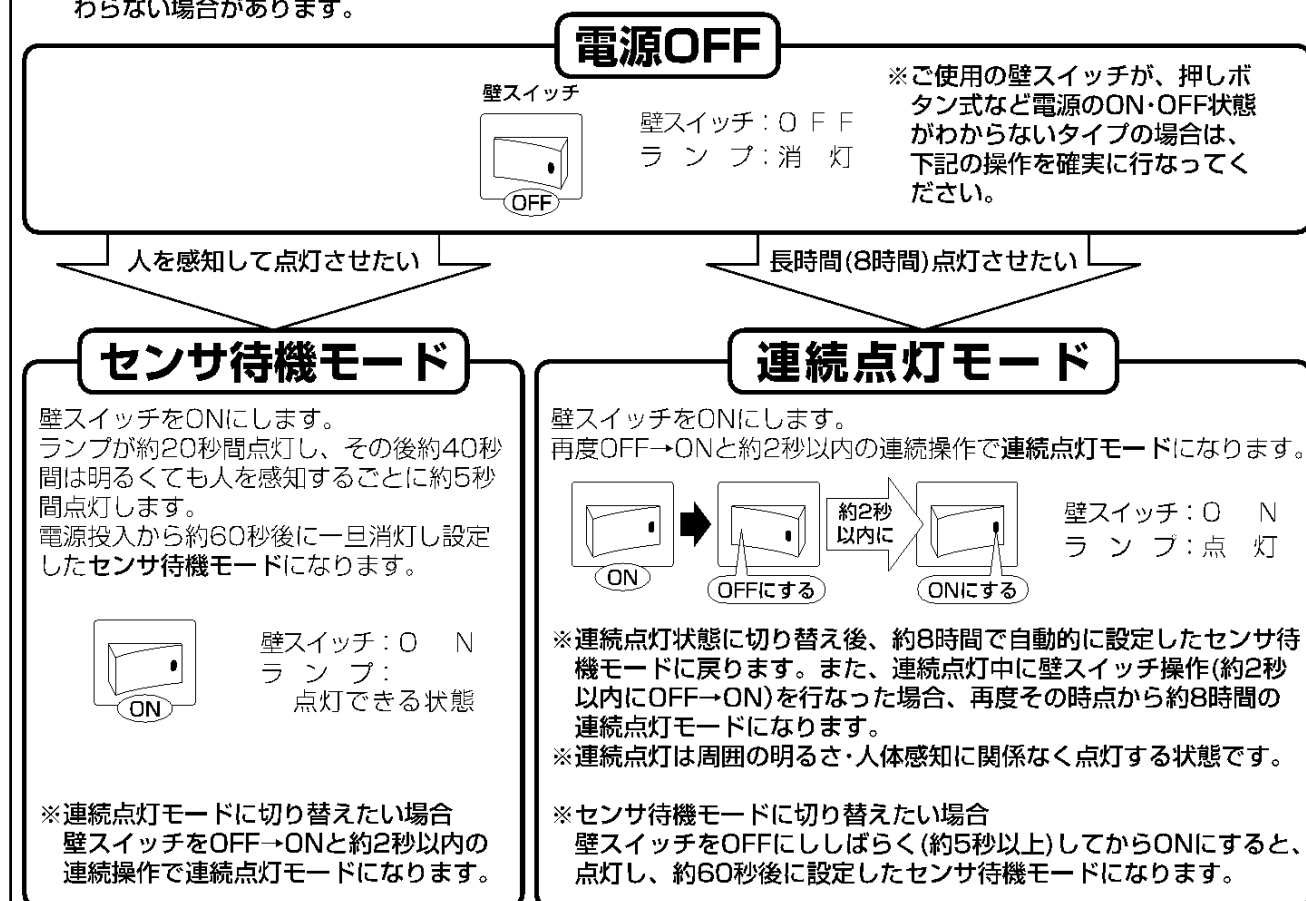
- 壁スイッチの操作で8時間連続点灯ができます。

＜連続点灯モード＞
人体感知に関係なく
連続点灯します。



■モードの切り替えを壁スイッチで操作する（ブルース操作）

- この器具は、センサ待機モードと連続点灯モードを壁スイッチを使用して設定できます。
※この器具を使用される場合は、必ず壁スイッチを取付けてご使用ください。壁スイッチを使用しないと誤作動のリセットおよびモードの切り替えができません。
※1つの壁スイッチで2台以上のセンサ器具をブルース操作すると連続点灯モードに切り替わらない場合があります。



＜ホテルスイッチなど、電源OFF時に表示灯が点灯するタイプの場合＞

壁スイッチの使用は2個(3路配線)までとしてください。3個(4路配線)以上使用されるとブルース動作が正常にはたらかない場合があります。
壁スイッチを3個以上使用される場合はホテルスイッチタイプ以外のスイッチを使用してください。

＜パイロットスイッチなど、電源ON時に表示が点灯するタイプのスイッチを使用する場合＞

壁スイッチがONの状態でも、器具のランプが消灯している時は、スイッチのパイロットランプは点灯しません。

＜押しボタン式など、電源のON・OFF状態がわからないタイプのスイッチを使用する場合＞

スイッチを1回押しても点灯しない場合は、5秒以上過ぎてから再度押してください。

❗ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■LEDユニットについて

- 明るさが70%になるまで平均約40000時間です。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。

■使用上のご注意

- 照明器具の寿命は、使用条件、使用環境で異なりますが、一般的な使用状態で8～10年が目安です。
数年に1回は、専門家(工事店・電器店)による点検を実施していただき、不具合がありましたら適切な処置を施してください。放置すると、火災・感電・故障の原因になります。
- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。
- 点灯および消灯後に、器具構成材料の熱収縮により若干のきしみ音が発生することがありますが、異常ではありません。
- 点滅を頻繁に繰り返すとランプの寿命が短くなります。点灯時間設定つまみを右いっぱい回すことをおすすめします。

■電球形蛍光ランプ使用上のご注意

- 点滅を頻繁に繰り返す場所ではランプ寿命が短くなりますので不向きです。
- 点灯直後は暗く約30秒で明るくなります。
- 点灯直後約20分間は明るさや光色が若干変化します。